

G7北九州エネルギー大臣会合（報告）



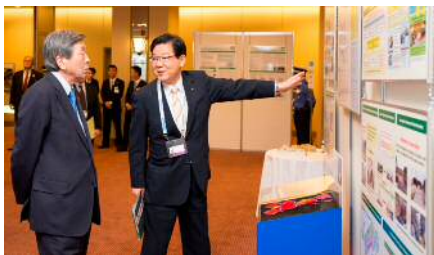
1 日程 平成28年5月1日（日）～平成28年5月2日（月）

2 場所

■本会合、レセプション リーガロイヤルホテル小倉4Fロイヤルホール



■展示 リーガロイヤルホテル小倉4Fホワイエ、A1M3F展示場（プレスセンター隣接）



■呈茶、ワーキングディナー 西日本工業倶楽部



■エクスカーショ-1 (G7 各国・EU 等関係機関 大臣・代表)

小倉城、八幡東区東田 (スマートコミュニティ、水素タウン)、安川電機



エクスカーショ-2 (G7 各国・関係機関 随行者向)

TOTOミュージアム、日明浄化センター、小倉城、小倉城庭園 (呈茶)



3 参加者	G7 (加、仏、独、伊、日、英、米)、	
	EU、IEA (国際エネルギー機関)、	
	IRENA (国際再生可能エネルギー機関) 大臣・代表	10名
	G7 各国・関係機関 随行者	78名
	経産省・福岡県・北九州市関係者等	約180名
報道関係者	約200名	
	計	約468名

4 共同声明

グローバル成長を支えるエネルギー安全保障のための北九州イニシアティブ

「グローバル成長を支えるエネルギー安全保障」を大きなテーマに据え、世界の成長に向けた「エネルギー投資の促進」、エネルギーを巡る市場や地政学的な変化を踏まえた「エネルギー安全保障の強化」、そして、COP21後初のG7エネルギー大臣会合として、その成果を受けた「持続可能なエネルギー」について議論を行い、共同声明を取りまとめた。なおこの議論の結果は、G7伊勢志摩サミットに報告され、首脳間の議論の基盤となった。

共同声明「北九州イニシアティブ」には、未来を担う地元の学生たちがエネルギー・環境について研究・討議したユースエネルギーサミット北九州の成果が盛り込まれた。



林経済産業大臣に報告書を手交

5 開催地としての成果

- ・北九州市政において最もハイレベルな国際会議であり、大きなトラブルもなく成功裏に開催された。
- ・展示やエクスカーショ等を通じて、本市の先進的な環境・エネルギー施策、地元企業や大学・研究機関のオンリーワン技術・製品をアピールすることができた。また地元食材の提供、伝統文化の紹介などを通じ、参加者を北九州らしさ溢れるおもてなしで歓迎でき、参加大臣から高い評価をいただいた。
- ・G7をはじめとする、全ての大臣・代表が北九州空港を利用するとともに、新幹線停車駅であるJR小倉駅前にコンパクトにまとまった本市のコンベンションゾーンを体感していただいたことで、今後のMICE推進につながることを期待できる。

■所管・担当：産業経済局エネルギー大臣会合推進室 田上、辰本 (093-582-2813)